

むらかみ産業元気NEWS

市が実施している「産業等の活性化支援補助」を活用した事業者の取り組みとその内容を紹介します。

●問い合わせ 商工観光課商工振興係 ☎53-2111(内線353)

地域の「賑わい」を取り戻す

今回は、荒川商工会青年部の取り組み、地域活性化イベント「きらきらフェスティバル」について紹介します。

このイベントは、景気の低迷などにより、坂町駅前のにぎわいがなくなっていたことに危機感を覚えた荒川商工会青年部が、かつてのにぎわいを取り戻すため、坂町駅前から荒川地区の元気を発信しようと考え、平成23年度から始めたものです。

荒川商工会青年部は、このイベントの開催にあたり、「商店街賑わい創出支援事業」の認定を受け、鮭のつかみどりや地元中学生の吹奏楽部による演奏、クイズショーなどを実施。中でも駅前通りの街路樹に飾るイルミネーションは、見る人の心を和ませています。

イルミネーションは、毎年少しずつ装飾する範囲を伸ばしており、話を伺った青年部の3人は、「将来は国道7号まで伸ばしたい。」と口を揃えて話していました。

このイベントに対する地域の評判もよく、会場近隣の飲食店には荒川地区以外の人も足を運ぶようになったそうです。

青年部の3人は、「このイベントを通して地域の皆さんに元気を出してもらいたい、そしてこれを継続していくことで、この村上市の南の玄関口をもっとにぎやかにしていきたい。」と力を込めて話してくれました。

※今年の「きらきらフェスティバル」は、11月3日(日・祝)に開催を予定



街路樹に装飾されたイルミネーション



お話を伺った皆さん

左から

村田 泰洋 氏(青年部部长)
三田 敏志 氏(同副部长)
近藤 晋一 氏(荒川商工会
青年部担当)

編集後記

▶今年も岩船港に自衛隊の掃海艇が寄港しました。寄港したのは「あいま」「みずしま」の2隻。寄港中、船内の一般公開や体験航海が行われ、暑い日にもかかわらず、大勢の人が訪れ、写真撮影などを楽しんでいました。▶ここ数年、毎年岩船港に寄港している掃海艇。自衛隊員に聞くと、新潟県内で毎年、寄港するのは、新潟西港と佐渡の両津港、そして岩船港の3港とのこと。また、寄港のたびに歓迎してもらい、うれしく思うと話してくれました。地域住民の皆さんの温かい気持ち、自衛隊員の皆さんの心に届いているのだなと実感しました。⑥

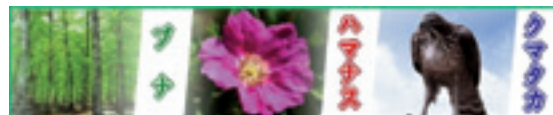
今月の表紙

8月6日(火)、隣り合う牧目集落と九日市集落が合同で行う七夕祭の様子です。

若い衆の「豊年満作」の掛け声とともに、子ども達が華やかに飾り付けた2台の屋台が並んで牧目・九日市の集落内を練り歩きます。

子ども達が毎年楽しみにしている七夕祭。これからも大切に守っていききたい伝統行事です。

市の木・花・鳥(平成23年1月20日制定)



むらかみ防災・防犯情報ねっと

メールでいつでもどこでも緊急情報をキャッチ!

<http://www.city.murakami.niigata.jp/i/ml/>

右のQRコードで読み取るだけで簡単アクセス



編集・発行 村上市政策推進課
〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号
☎0254(53)2111内線531 FAX 0254(53)3840



市報むらかみは、資源保護のため再生紙と環境にやさしい大豆インクを使用しています。

印刷 村上印刷株式会社

ホームページアドレス <http://www.city.murakami.lg.jp> メールアドレス info@city.murakami.lg.jp